JASDAQ

平成１４年１１月２５日

各　　位

会 社 名　　常 磐 開 発 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役社長　　住吉　勝馬
（登録銘柄　コード番号　１７８２）
問合せ先　　常務取締役管理本部長　高山栄之助
ＴＥＬ．０２４６－７２－１１１１

平成１５年３月期（平成１４年４月１日～平成１５年３月３１日）**中間業績予想との差異並びに通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正について**（単独・連結）

平成１４年５月３０日付当社「平成１４年３月期　個別財務諸表の概要」及び「平成１４年３月期　決算短信（連結）」にて発表致しました平成１５年３月期（平成１４年４月１日～平成１５年３月３１日）の中間期の業績予想（単独・連結）との差異並びに通期の業績予想の修正及び期末配当予想の修正について、下記のとおりお知らせ致します。

記

１．中間期の業績予想との差異

（１）中間期（平成１４年４月１日～平成１４年９月３０日）の業績予想との差異（単独）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間（当期）純利益
前回予想　（A）	３，２００	△　１４０	△　１５０
今回予想　（B）	２，８７６	△　１１７	△　１７１
増 減 額　（B－A）	△　３２４	２３	△　２１
増 減 率　（%）	△　１１．２	１５．９	△　１９．９
前期の実績 (H13.4.1~H13.9.30)	３，８６７	△　１２６	△　２６

（２）修正の理由

「売上高」

売上高が 324 百万円減少した理由は、当初上期完成で見込んでいた工事物件の完成時期のずれによるものが主な要因であります。

「経常利益」

経常利益が 23 百万円増加した理由は、当初予想していた以上の固定費の削減効果に加え、購買部の新設に伴う外部購入原価の低減努力が主な要因であります。

「当期純利益」

当期純損失が 21 百万円増加した理由は、特別損失として、過年度工事補修費 69 百万円を計上したことが主な要因であります。

（３）中間期（平成１４年４月１日～平成１４年９月３０日）の業績予想との差異（連結）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間（当期）純利益
前回予想　（A）	３，４００	△　１５０	△　１６０
今回予想　（B）	３，１３４	△　１３４	△　２０６
増 減 額　（B－A）	△　２６５	１６	△　４６
増 減 率　（%）	△　７．８	１０．４	△　２９．１
前期の実績 (H13.4.1~H13.9.30)	４，２２５	△　１８０	△　３３

（４）修正の理由

「売上高」

売上高が 265 百万円減少した理由は、当社単体での業績予想の修正によるものであります。

「経常利益」

経常利益が 16 百万円増加した理由は、当社単体での業績予想の修正によるものであります。

「当期純利益」

当期純損失が 46 百万円増加した理由は、当社単体での業績予想の修正によるものであります。

２．通期の業績予想の修正

（１）通期（平成１４年４月１日～平成１５年３月３１日）の業績予想の修正（単独）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり年間配当金
前回予想　（A）	１０，０００	１８０	１７０	7円５０銭
今回予想　（B）	８，３００	４０	２０	5円００銭
増 減 額（B－A）	△　１，７００	△　１４０	△　１５０	－
増 減 率　（%）	△　１７．０	△　７７．７	△　８８．２	－
前期の実績 (H13.4.1~H14.3.31)	１２，３５２	１８６	△　１５１	5円００銭

（２）修正の理由

「売上高」

売上高については、公共事業削減に伴い、受注競争・価格競争が激化したことに加え、景気低迷の中、民間設備投資の縮小が予想以上に大きかったことにより、8,300 百万円になる見込みであります。

「経常利益」

経常利益については、売上高の減少に伴い、40 百万円になる見込みであります。

「当期純利益」
当期純利益については、売上高の減少に伴い、20 百万円になる見込みであります。

（3）通期（平成１４年4月１日～平成１５年3月３１日）の業績予想の修正（連結）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間（当期）純利益
前回予想　　（A）	１０，５００	１５０	１４０
今回予想　　（B）	９，３００	６０	２０
増 減 額　（B－A）	△　１，２００	△　９０	△　１２０
増 減 率　　(%)	△　１１．４	△　６０．０	△　８５．７
前期の実績 (H13.4.1~H14.3.31)	１３，２６１	２２９	△　２２５

（4）修正の理由
「売上高」
売上高については、当社単体での業績予想の修正により、9,300 百万円になる見込みであります。

「経常利益」
経常利益については、当社単体での業績予想の修正により、60 百万円になる見込みであります。

「当期純利益」
当期純利益については、当社単体での業績予想の修正により、20 百万円になる見込みであります。

３．期末配当予想の修正

上記の理由により、当初１株当たりの年間配当金を７円５０銭と発表しておりましたが、今回、様々な事情を勘案の上、遺憾ながら前年度（平成１４年３月期）と同額の、５円００銭とさせていただきたいと存じます。

以上